

那賀川水系の未来を考える勉強会について

令和4年度 那賀川地区防災指導者訓練講習会

- 開 催 日：3月12日（金）9:15～9:50（質疑 9:50～10:05） 於 阿南市那賀川社会福祉会館
- 参 加 者：那賀川町連合協議会並びに那賀川地区自主防災連絡協議会 約120名
- 説明者（随行者）：那賀川河川事務 調査課長（阿南市、那賀川河川事務所）

○説明内容

1. 近年の水災害対策について

- ・気候変動による影響や社会への変化を踏まえ、流域の関係者全員が協働して「流域治水」へ転換する重要性を説明。

2. 那賀川流域の概要と水災害に係る特性

- ・那賀川の概要や地形を踏まえ、人々の暮らしの場が旧河道や低地に進出し、水害リスクが増加している状況を説明。

3. 治水の経緯と下流域の水害リスク

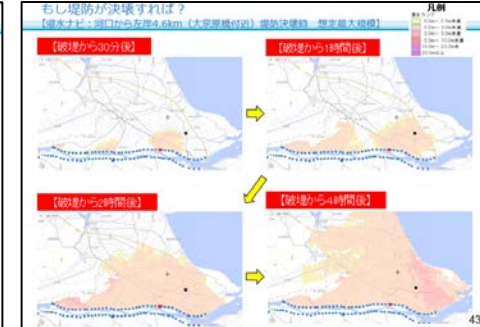
- ・那賀川では、河川水位の上昇に伴い支川の洪水が処理できず内水氾濫が発生し、さらに水位が上昇すれば、堤防に直接水があたるようになり、侵食や漏水により堤防決壊のリスクが高まることを説明。
- ・下流域での漏水対策の実施状況を説明。

4. もし那賀川の堤防が決壊したら？

- ・浸水想定区域図や浸水ナビ、水害リスクマップ等を活用し、平時より水害リスクを認識することが重要であることを説明。



資料説明状況



説明資料

■勉強会で出された質問等

- ・地震津波に関する質問があり、資料を使って説明した。下流域は地震津波に関心が高いことが感じられた。
- ・わかりやすい防災マップや、過去の災害についての質問があり、事務所のWEBサイトの紹介や過去の洪水について説明した。